

※令和2年9月18日改定、令和2年9月19日より適用します。

本ガイドラインは、下記の方針・ガイドラインの趣旨を踏まえ、町内全ての運動施設の使用を対象とするものです。

- ・政府：
新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和2年3月28日)
(令和2年5月25日変更)
- ・新型コロナウイルス感染症対策専門家会議：
新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言(令和2年5月29日)
- ・スポーツ庁：
社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(令和2年5月25日改訂)
- ・兵庫県：
新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針(令和2年9月17日改定)
イベント開催制限の考え方について(9/19～11/30)

1. 基本的な感染症対策の実施

(1) 感染源を絶つこと

使用者は、発熱等の風邪の症状がみられる場合、体調がすぐれない場合は、参加をしないでください。

(2) 感染経路を絶つこと

使用者は、手洗いや咳エチケットを徹底してください。

2. 集団感染のリスクへの対応

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が3月19日に示した『集団感染リスクを高める3条件が同時に重なる場』を避けるための提言

- 1) 換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底(密閉しない)
- 2) 多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮(密集しない)
- 3) 近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える(密着しない)

上記の提言を踏まえ、使用者は以下の条件により使用してください。

(1) 屋内施設は換気の徹底(密閉しない)

- ・こまめな換気を実施すること。可能であれば2方向の窓を同時に開けること。
- ・それが難しい場合でも、1時間に10分は窓を開けて換気を行うこと。

(2) 多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮(密集しない)

(3) 直接手と手の接触を伴ったり身体的接触のある活動は行わないこと。(密着しない)

- ・運動時以外は、マスクを装着するなど咳エチケットを徹底すること。

3. 上記1. 2. の対策・対応を踏まえ、当面下記の条件により運動施設等の使用を許可します。

運動施設の使用条件 兼 チェックリスト

<p>(1) 基本的な感染症対策の実施</p> <p><input type="checkbox"/> ①発熱等の症状がみられる場合、参加をしないよう周知します。</p> <p><input type="checkbox"/> ②使用者に使用前の手洗い徹底を周知します。</p> <p><input type="checkbox"/> ③使用後に不特定多数が触れる箇所（ドアノブ・電気スイッチ等）を施設備え付けの薬剤等で消毒を行います。</p> <p>(2) 密閉しない（屋内施設の場合）</p> <p><input type="checkbox"/> ・2方向の窓を同時に開けて使用します、または1時間に10分は窓を開けて換気を行います。</p> <p>(3) 密集しない</p> <p><input type="checkbox"/> ・待合、更衣や休憩の際には、対人距離は1m以上離れて使用します。</p> <p>(4) 密着しない</p> <p><input type="checkbox"/> ①運動時以外は全員マスクを着用、または代替の方法で咳エチケットの徹底を周知します。</p> <p><input type="checkbox"/> ②大声での歓声や応援は控えます。（※）</p> <p><input type="checkbox"/> ③(飲食を伴う場合)対面での着席、会話しながらの飲食は控えます。（※）</p> <p><input type="checkbox"/> (5) 参加者名簿を作成し、提出します。 (感染者が出た場合に追跡を可能にするため、連絡先を把握します。)</p> <p><input type="checkbox"/> (6) 接触確認アプリ「COCOA」の利用、施設利用時には「兵庫県新型コロナ追跡システム」へ登録するように促します。</p>
--

※大声での歓声・声援等が想定される行事、飲食を前提とする行事は、申請前に管理者へ
 問い合わせてください。

↑

このガイドラインを確認した旨を□にチェックし、使用前に提出してください。

上記の使用条件を確認し、必要な対策を講じることを誓約したうえで、使用許可申請します。	
団体等名称	
申請者	
連絡先	